

令和7年度前学期 社会人公開授業

科目名	金融論Ⅰ
開設学校名	岐阜聖徳学園大学
講師	経済情報学部 教授 加納 正二 (かのう まさじ)
初回予定日	2025年4月15日(火)
授業時間	毎週火曜日 1時限目 9時00分～10時30分 (全15回)
主会場	岐阜聖徳学園大学 岐阜キャンパス 3号館1階 310講義室
聴講方法	対面授業
科目内容	金融の基礎、銀行の機能、地域金融の理論、フィンテックや地域金融の諸問題について学びます。
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます)</p> <p>書名：『地域密着型金融の限界とフィンテック』、 著者：加納正二、出版社：三恵社、ISBN：978-4-86487-984-2</p> <p>4月29日は祝日ですが学年暦により火曜日の講義が実施されます。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたしません。</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月15日	イントロダクション、講義のやり方、成績評価の方法
第2回	4月22日	情報の非対称性が緩和されない場合の問題点、銀行の機能、教科書1章
第3回	4月29日	銀行の機能、プルーデンス政策、教科書1章
第4回	5月6日	メインバンクシステム、銀行経営、教科書1章
第5回	5月13日	護送船団方式、ビッグバン、日本銀行、金融政策、教科書1章
第6回	5月20日	護送船団方式、ビッグバン、日本銀行、金融政策、教科書1章
第7回	5月27日	アベイラビリティとソフト情報の歴史：教科書2章
第8回	6月3日	信用金庫の仕組み、公的金融の意義、教科書2章
第9回	6月10日	リレーションシップバンキングの仕組み、銀行と企業の取引関係、教科書3章、4章
第10回	6月17日	地域密着型金融におけるメリットとデメリット、教科書5章、6章
第11回	6月24日	人口減少社会と地域金融機関の店舗戦略、教科書7章
第12回	7月1日	可能性を秘めた地域のビジネスと地域への貸出業務、教科書8章
第13回	7月8日	可能性を秘めた地域のビジネスと地域への貸出業務、教科書8章
第14回	7月15日	地域金融機関とフィンテック、教科書9章
第15回	7月22日	フィンテック時代の地域金融機関の生き残り戦略、教科書10章